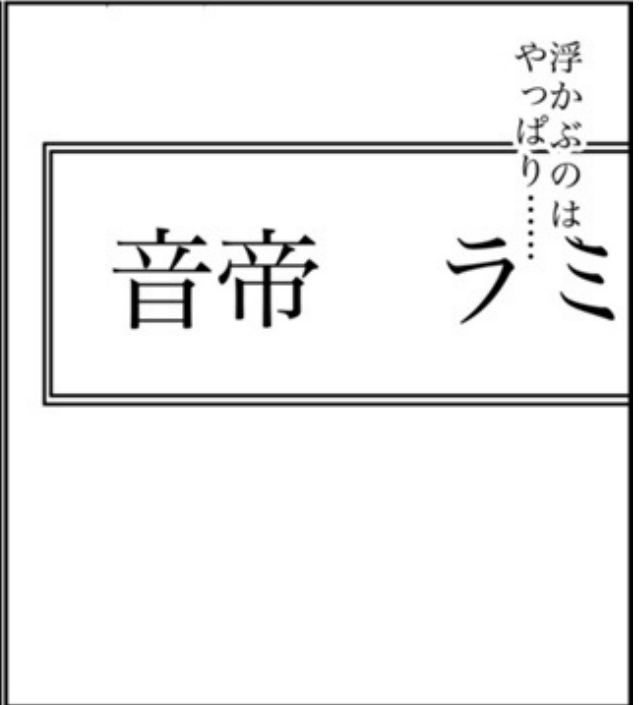
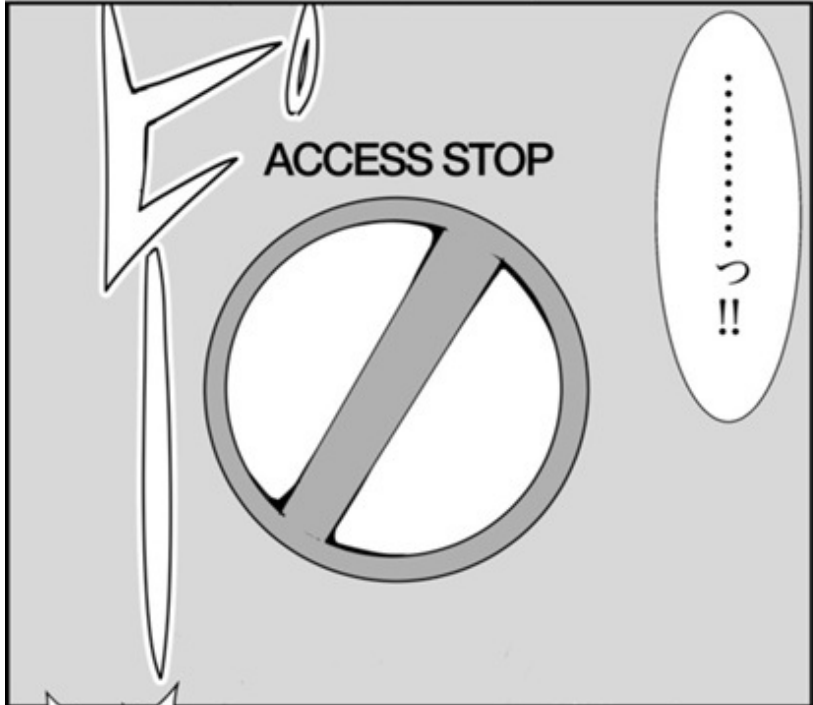
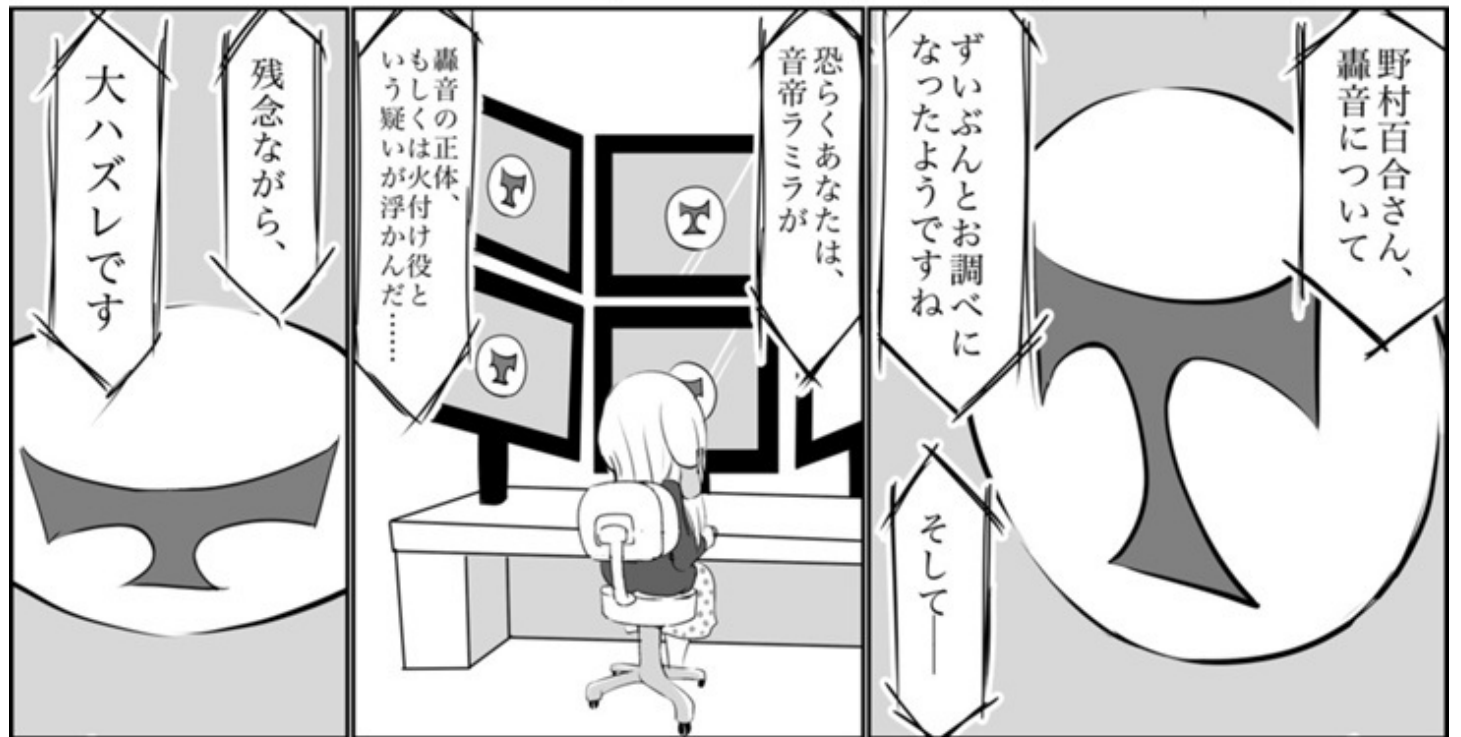
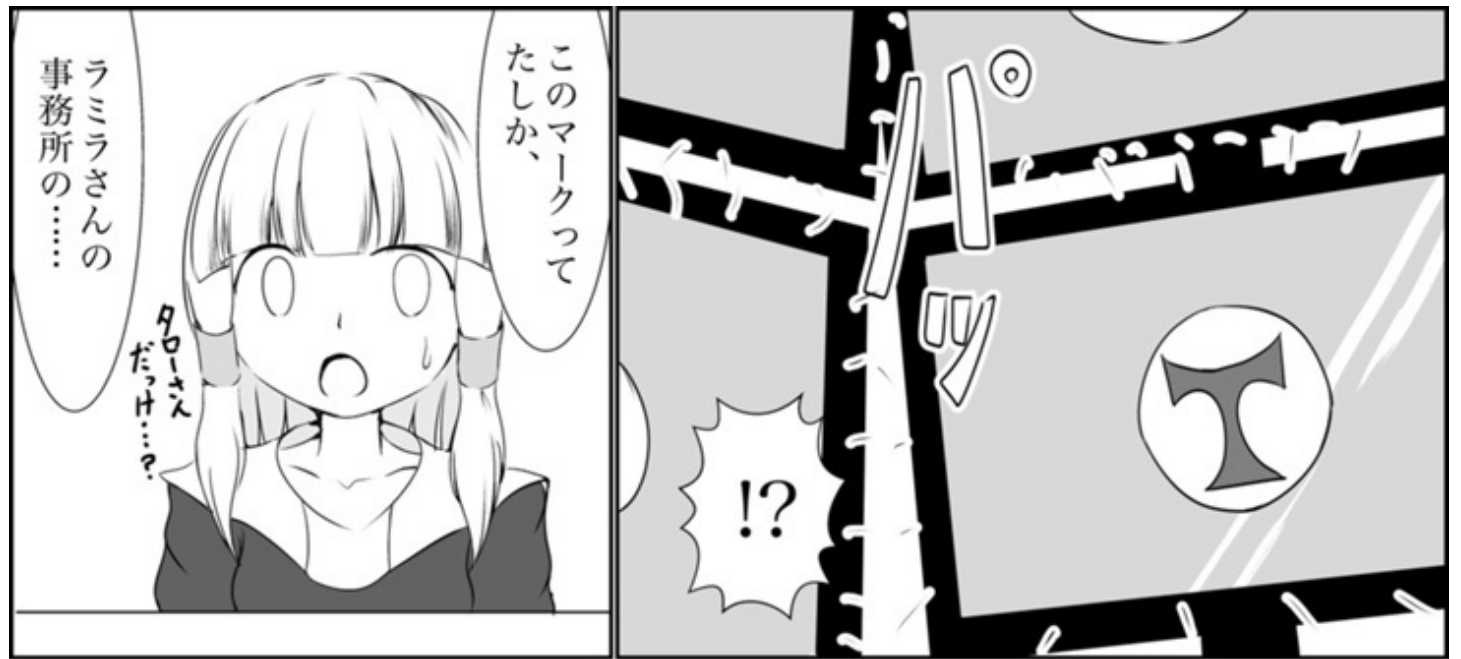




奏戰驗受

轟音編
5







ちよつと
いいかい？



そこのあんた、



よお

奇遇だな



お前は
たしかは

ロクでも無い
斉爪嬢だったか

※鶴河とへるなは
轟音編の前のエピソード
「クリスマスマス回」(まだ未公開)
で知り合っています。

アンプとか
照明とか
機材の値段くらい

本日の営業について

備品の故障、及び修理のため
本日のライブ、営業は全て
させていただきます。
営業再開は未定と
なおりますので、
ご迷惑おかけします。

あんなも
知ってるよねえ？

まあ、

あんなが勝手に
やってくれたところ、
やろうの営業所
なんだよねえ！



何とか
したいんだよ！

あたしにも
出来ること

あっはっはっ



やっぱ
あんなは
ロクク馬鹿だねえ



金がいるなら
払うさ

それより
あんなは
許せないんだよ



リヨクを
勝たせたいんだらう？

だったら
あたしらも

同じだ

あたしらだつて
ラミラに優勝して
欲しい

それと同時に

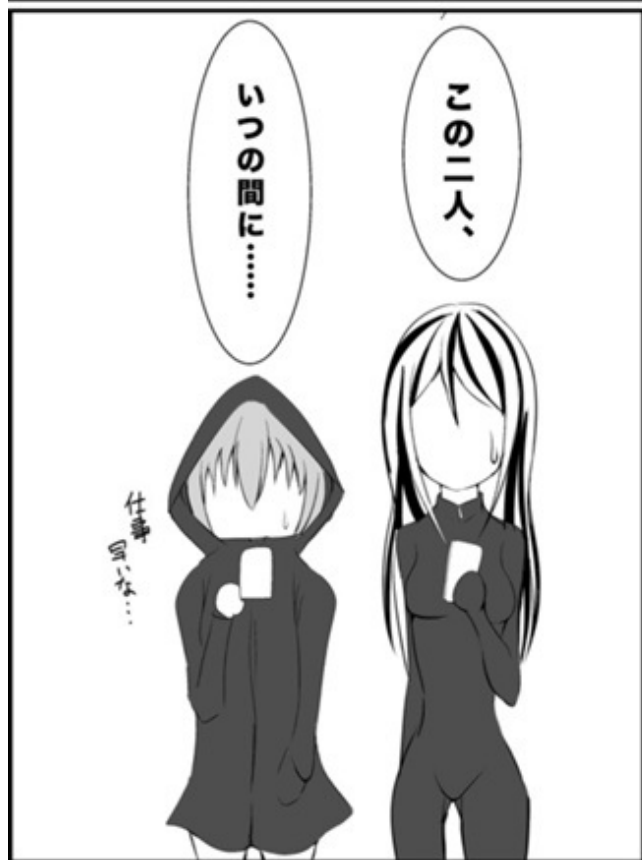
あいつら二人を
本気で戦わせたい

金なんて
いらないうさ

その代わり、
これ以上は
無駄なことはするな

あたしらの
目的は
音人を倒し、
二人を倒し、
導くことだ
へ

今だから
力は
協力を
一時的に
やる



ところで、
なんでもいきな
ライブハウスを
壊すだなんて
思っただんで？

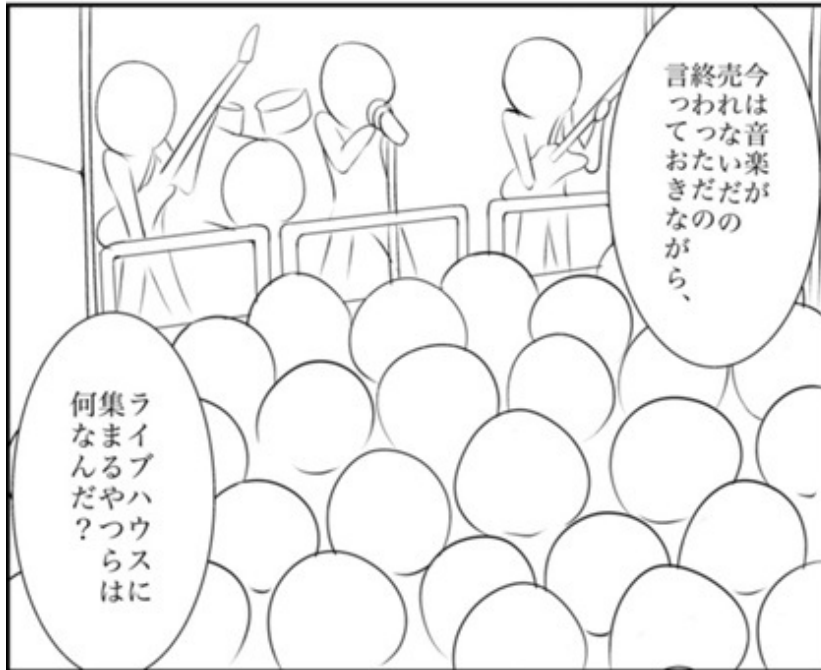
轟音の話は
あのチビ娘から
聞いてるんだろ？



.....
分かって
ないなあ

今は音楽が
売れないのだ
が、
終わって
おきながら、

ライブハウスに
集まるやつらは
何なんだ？



それも
愛や夢が
言う、

メッセー
ジ性の欠けた
日記の断片
みたいな
曲ばかり.....

そんな曲に
ロツクは感
じない

ソウルも魂も
入っちゃう
やいない.....





この生温い
音楽業界を

私が壊す



ロックは他人なんて
どうでもいい

己の怒りや悲しみ、
苦しみや苛立ちを
ぶつけるんだ



音楽業界は
音楽で変えられない

絶対にな



なるほどな

けどよー、
はつきり言わせて
もらうが



……は？

あんたみたいなのは
アーティストは
ごまんといるよ

いつの時代にもね

それいつかは結局、
自分の曲が売れないから
ほざいてんだよ

奇を衒った行動は、素人のやることだ



たとえどんな想いや
独創性があっても、
ビジネスとして
成り立たなければ
お遊びでしかない

数字を出せなきゃ
どんな作品も
ゴミなんだよ

音楽に限らず、
ビジネスの上では
ほとんど共通の
ルールさ



『どうしてこんな
曲が売れるんだ？』

『私の方がずっと
上手く弾けるのに』

そんなことも
よく思うだろう？

確かに今の時代、
プロより上手いやつは
わんざかいるよ

もちろん天才的な
プロだつて、
星の数いる

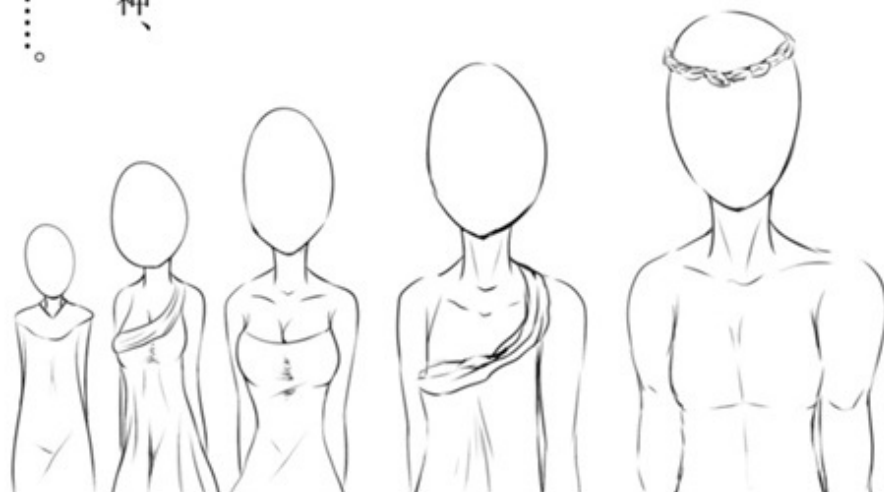
ひとつ、

つまらない
話をしよう



この世界の数は十年前、
人しか存在しなかった。

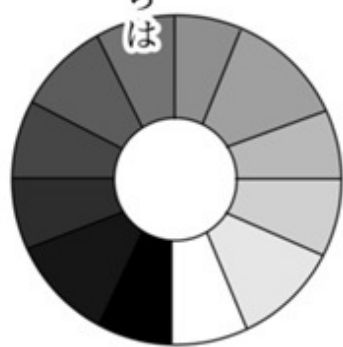
光の神、
言の神、
色の神、
味の神、
音の神、
……。



人々は己の欲求や想い、
癒しを神に求め、
神はその要求に
応えていった。

光の神からは、
明かりを授かり、

色の神からは
色彩を、



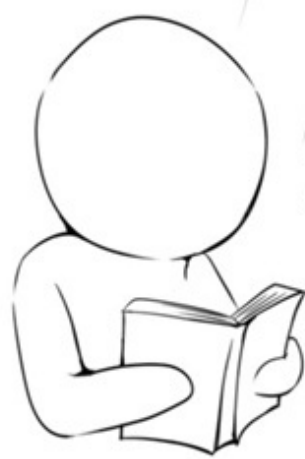
そして
音楽の神からは
音楽が与えられた。



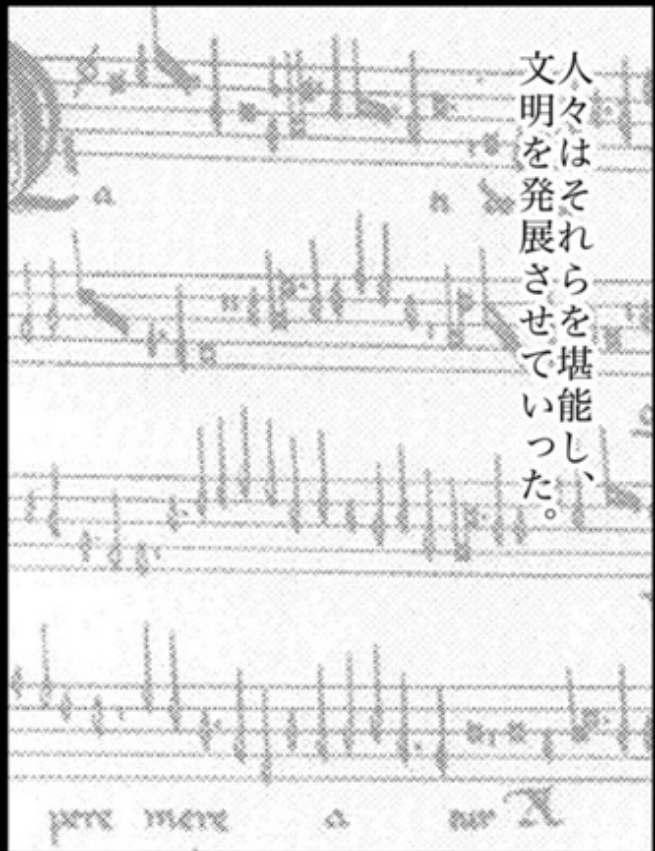
味の神からは
食彩、



言語の神からは、
書物を与えられ、



人々はそれらを堪能し、
文明を發展させていった。



やがて人々は、
自分たちでそれらを
作り出すようになる。



神の力を作り出すことに
成功した人間は、その力で
人々の要求に応えていった

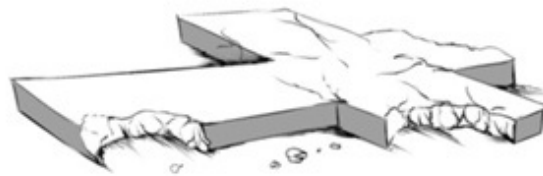
人々は彼らを神と
崇め、力を受け継ぐことに
よって、神の力を持つ人々は
瞬間に増加していった



神の力が当たり前に
なる頃には、力を持っていた
本来の5人の神の存在は
忘れ去られ、

もはや神と人の境界の
無くなった世界に
変わっていった

それはすなわち、
言い換えれば――



もしもあなたの周りに
神が何十万といたら――

あなたは
どの神を信じる？

神だけの世界

あたしは……
自分が信じられる

神だけを信じる

あんたはそう答えると
思っただよ

だが、この世には
自分の意志で神を
決められない人も
いる

そして、お前が自分で
決めたつもりの神も、

他人の都合によって
決められた
神かもしれない

……?

?

今は分からなくて
いいさ

ともかく、

神は
増えすぎたんだ

神の真似事は、
ただの紙だ
か

あの、さつぱり話が読めないのですが……

ちとあなたには早過ぎたかな

ただ一つは、

常識を変えろ

まあ、ライブハウスを破壊するやつに

常識も無いからくれも

やっぱ根に持ってる？

そんな、オネーサンの説教もここにきて、

目的地に行きますか

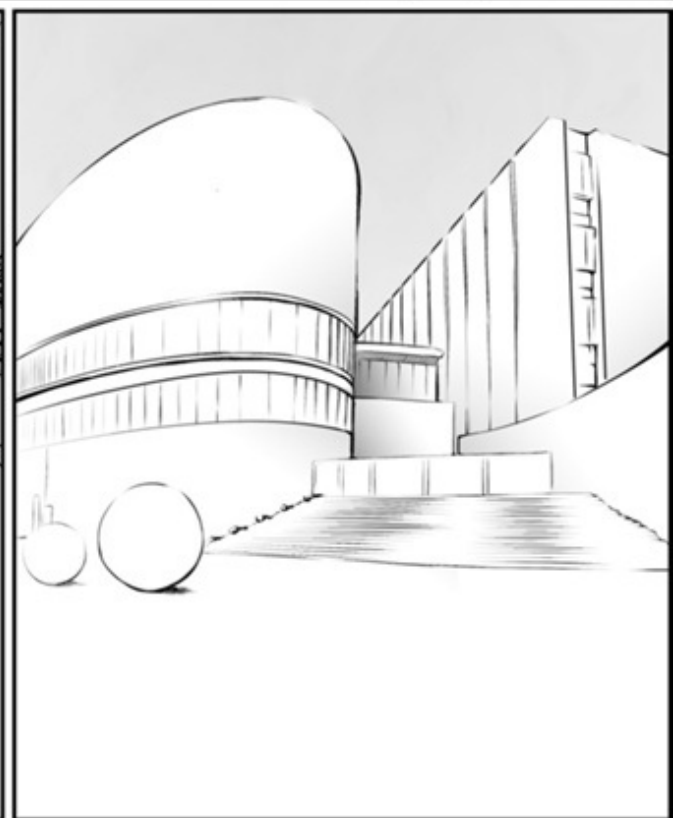
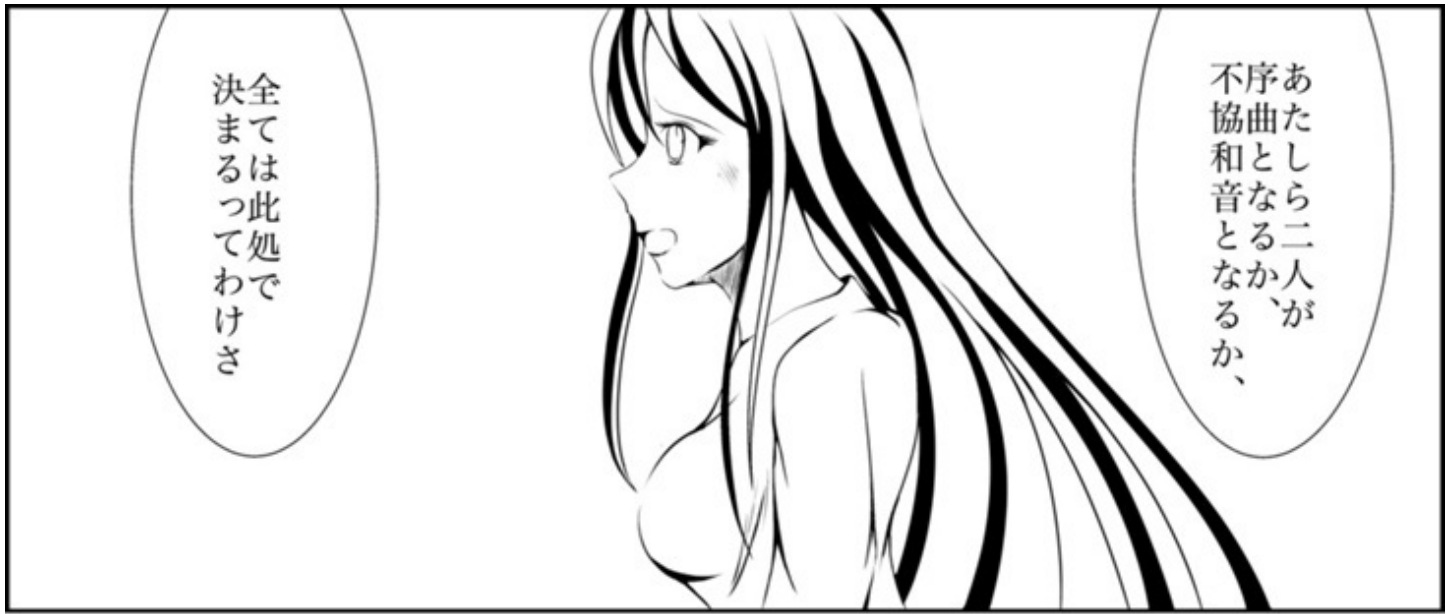
目的地？

そうだよ

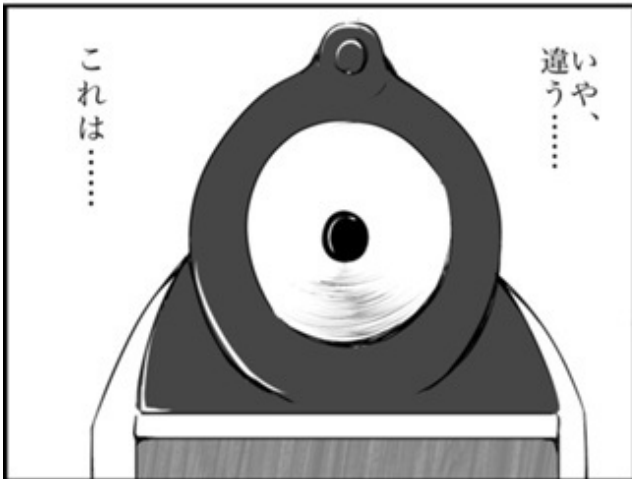
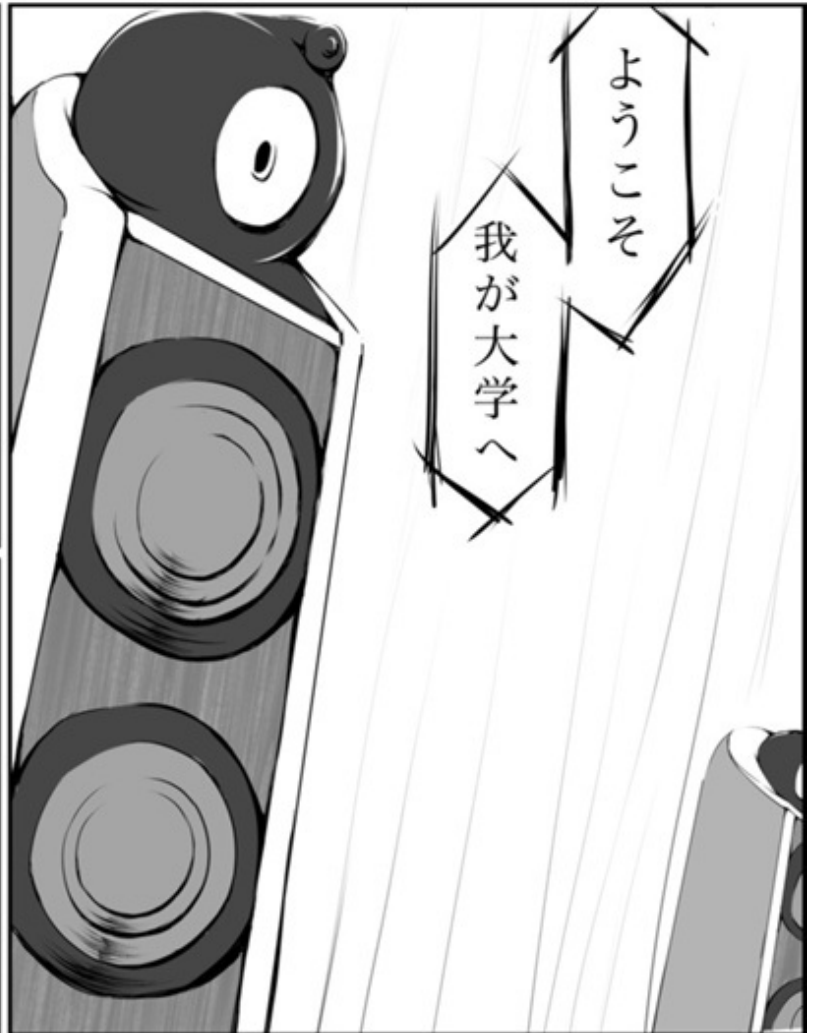
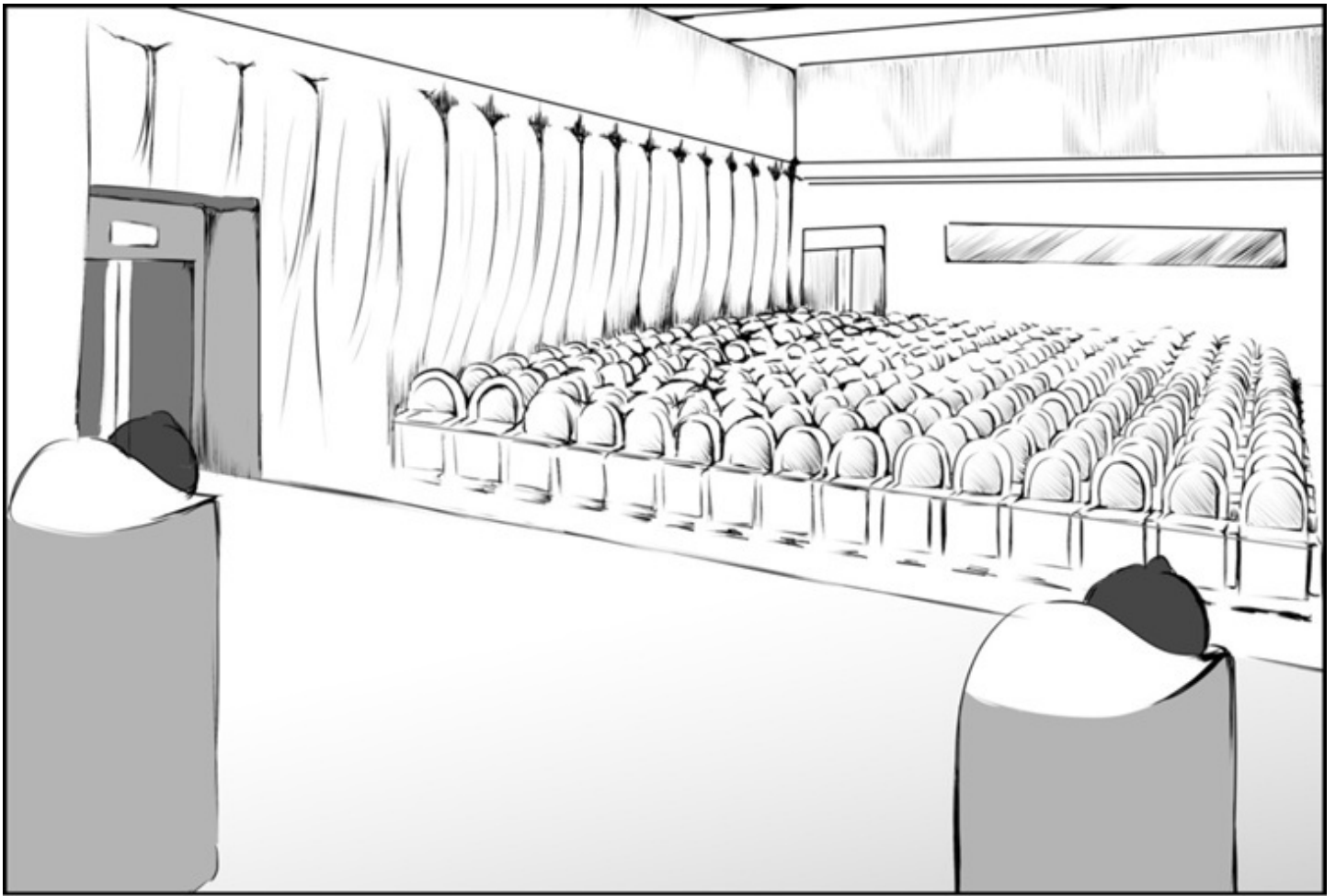
ここで会ったのが本当に偶然か？

ないだろ

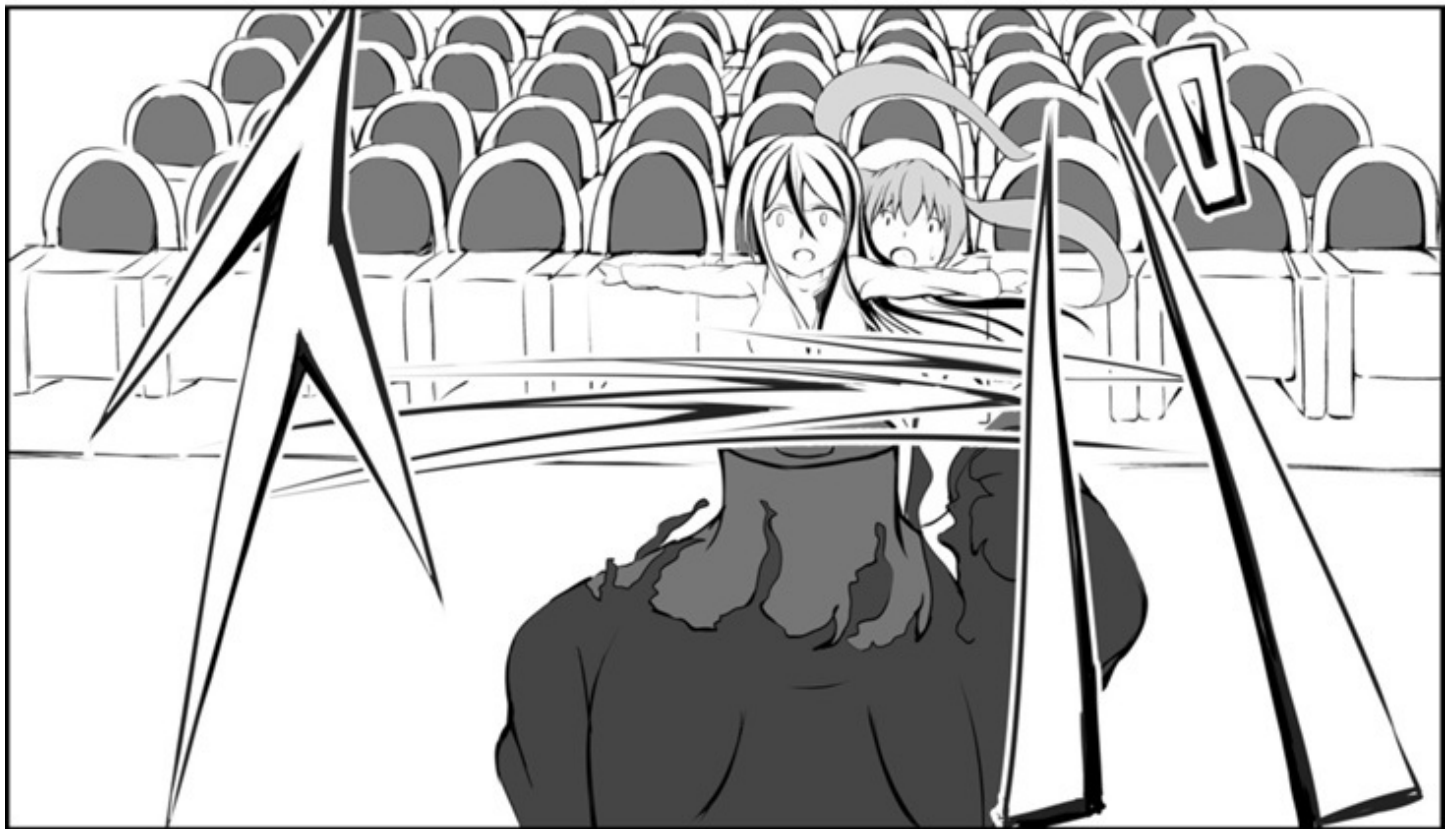
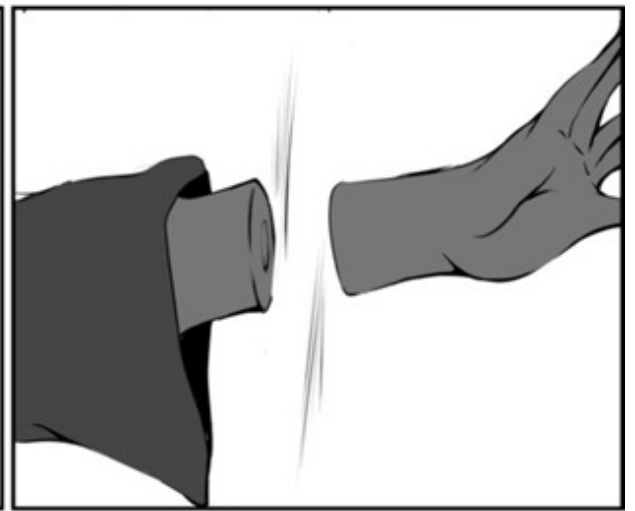
馬鹿が一人で乗り込もうとしたのを止めに来たんだよ

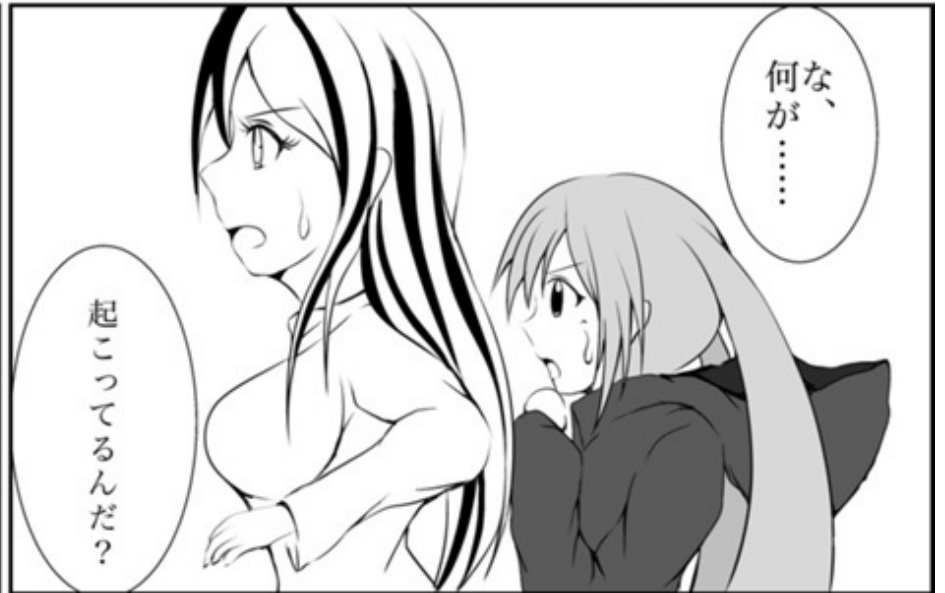














音帝ラミラ!!



始めましょう

セッションスタート
で演奏開始

轟轟
音編
N
0
6
に

続
く

言い値書店限定特典！

○有料で「受験戦奏 轟音編 5」を購入すると……

制作資料集 ver.轟音5をプレゼント！

○内容○

・轟音編 5 ポツ原稿

描き直す前の本編です。絵以外にもちょっと内容や台詞が違う。

・轟音編 5 解説コメント付き原稿

本編に注釈を加えたものです。ストーリーがより分かりやすく。ネタバレは無いです。

・轟音編 5 ネーム

轟音編の元になった手書きのpdfファイルです。絵も字も荒いので注意。

・轟音編 5 ラフイラスト集

表紙ラフやポツ表紙などです。へるな中心。

さらに！

○300円以上で「受験戦奏 轟音編 5」を購入すると……

上記のものに加え、なんと
轟音編6の冒頭が先に読めます！

・受験戦奏 轟音編 6
冒頭3ページのpdfファイルです。

遂に轟音の正体も判明！
壮絶な戦いの序曲が
いよいよ奏でられる！！

※特典は予告無く終了する場合があります。
特典はzip形式のファイルになります。

